



大和郡山市 定例記者会見

(令和6年4月)

日時: 令和6年4月9日(火)

14時00分～

場所: 大和郡山市役所

4階 小会議室

【報道資料】

- ① 大和郡山市市制70周年記念式典(企画政策課)
- ② 市制70周年記念 ご当地ナンバープレート交付(税務課)
- ③ 市指定文化財の指定について(まちづくり戦略課)
- ④ 第4回大和是好日の開催について(まちづくり戦略課)
- ⑤ 天理大学公開講座「大和学」への招待
ー郡山の歴史と文化2ー(まちづくり戦略課)
- ⑥ 「ポツンとフェス治道」開催について(社会福祉協議会)

※記者会見終了後、引き続き、

「大和郡山市まちづくりアドバイザー」委嘱状交付式を行います。


令和6年4月9日

報 道 資 料

件名	大和郡山市市制70周年記念式典
日時	令和6年4月23日（火）10時～（9時30分受付開始）
場所	DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール
概要	<p>本市が令和6年1月1日に市制70周年を迎えたことを記念して式典を挙行政いたします。</p> <p>次第</p> <ul style="list-style-type: none">・ オープニング・ 開式の辞・ 物故者追悼・ 国歌斉唱・ 市歌斉唱・ 市長挨拶・ 市議会議長挨拶・ 来賓祝辞・ 来賓紹介・ 祝電披露・ 記念アトラクション 月ノ影 （市制70周年記念サンドアート）・ 閉式の辞
問合せ	大和郡山市総務部 企画政策課 辻井 電話0743-53-1151（内線231）

令和6年4月9日

報 道 資 料

件名	市制70周年記念 ご当地ナンバープレート交付
日時	令和6年5月25日（土）8時30分
概要	<p>市制70周年を記念し、地元への愛着を深めていただくことを目的に、新デザインのご当地ナンバープレートを枚数限定で交付します。</p> <p>【デザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税務課職員がアイデアを出し合い、郡山城天守台の石垣に、市のシンボルとして親しまれてきた金魚が水草の中を泳ぐ様子を配しました。 ・石垣に合わせて、和の雰囲気を表現するため、水の流れ、水草の原案を毛筆で描きました。 <p>【対象車種・交付枚数】原動機付自転車 総排気量50cc以下 150枚 ・150枚を交付する予定です。</p> <p>【交付開始】令和6年5月25日（土）8時30分から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付初日は、混雑を緩和するため土曜日です。 ・交付初日に限らず、午前8時30分時点で、交付窓口に交付希望者が2名以上いらっしゃる場合、抽選で受付順を決定します。抽選は、1人に対してナンバープレート1枚です。 ・希望ナンバーの制度はありません。窓口で受付順に交付します。 ・新規登録、名義変更のほか、現行のナンバープレートからの交換も1台につき1回に限り可能です。 <p>【交付窓口】税務課（市役所2階24番窓口）</p> 
問合せ	<p>大和郡山市 総務部 税務課市民税係 西村 電話0743-53-1151（内線288）</p>

令和6年4月9日

報道資料

<p>件名</p>	<p>市指定文化財の指定について</p>
<p>指定日</p>	<p>令和6年3月29日</p>
<p>概要</p>	<p>大和郡山市では、丹後庄協議会が所有する「旗本三好家銀札判木」を新たに市指定文化財として指定いたしました。</p> <p>指定年月日（告示日） 令和6年3月29日 ◎種 別 有形文化財（歴史資料） ◎名称及び員数 旗本三好家銀札判木 一、 刃判判木 二組 入子 二点 附. 木箱 一箱 一、 分判判木 二組 入子 二点 附. 木箱 一箱 一、 印章 三箇</p> <p>◎所 在 地 丹後庄町14 ◎時 代 江戸時代 ◎所 有 者 丹後庄協議会</p> <p>指定の概要は別紙の通りです。</p> <p>この指定により、大和郡山市指定文化財は50件（国・県指定を合わせると123件）となります。</p> <p>本品は平成23年から平成31（令和元）年に実施した古文書調査を契機として、今回の指定につながりました。</p>
<p>問合せ</p>	<p>大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 青山 電話 0743-53-1151（内線661）</p>

新規指定の大和郡山市指定文化財について

指定書番号 市歴第1号

指定年月日 令和6年3月29日

種 別 有形文化財（歴史資料）

名称及び員数 旗本三好家銀札判木
一、匆判判木 二組
入子 二点
附. 木箱 一箱
一、分判判木 二組
入子 二点
附. 木箱 一箱
一、印章 三箇

所 有 者 丹後庄協議会

所 在 地 大和郡山市丹後庄町14

時 代 江戸時代

説明（指定理由）

本品は、江戸時代に丹後庄町と天理市守目堂町を治めていた旗本である三好家が慶応2年(1866)に発行した銀札（紙幣）の判木である。

三好家は、元和5年（1619）に大和国添下郡丹後庄村・超昇寺村・守目堂村に1000石の領知が与えられた。その後三好家は一部を一族に分知し、丹後庄村と守目堂村の計700石を領し、明治維新まで続いた。

判木（堅木、桜材か）は、匁・分の単位別に2組ずつあり、表裏両面刷の各1組で箱（桐材製、蓋は差込式）に収められる。各箱の蓋にある墨書および押印より、本品は慶応2年の4月に大坂大手松屋町の印判板木師「山田清七」によって作成されたことがわかる。なお分判には「但貳分三分入子付」の但書があるが、箱内に現存するのは五分と三分の入子であり、二分の入子は残っていない。

判木は4部品ないし3部品で組まれる。これは、判木を分割して保管し、銀札の捏造を防ぐための工夫である。三好家の銀札は、銀五匁、銀一匁、銀五分、銀三分、銀二分の5種類あることが知られていて、銀目を入れ替えて刷りあげる。別途保管されている入子から、分銅も数字に合わせて変更する仕様であった。現状、壹匁と五分の入子はそれぞれ本体に嵌入されている。

それほど使用されなかったためか摩滅は少なく、画像・文字は鮮明である。匁判・分判とも、表3段目に「多端^{ちたん}なる貿易^{ぼうえきしうがい}稱^か錘^かを藉^からず、幾方^{いくかた}の城市^{じゆうしき}威^い崑^{くわん}山^{さん}と為^なす」の文字と銀目をあしらう。裏1段目は「和州^{わしゅう}両^{りやう}村^{むら}」、2段目に「慶應^{けいおう}式^{しき}丙^{へい}寅^{いん}年^{ねん}」「此^{こゝ}の手^て形^{がた}を^を持^も参^ま次^じ第^{だい}引^ひき^き替^かえ^え申^ます^すべ^べき^きなり」の文字を彫り、3段目は「窮^{きゆう}民^{みん}を^を賑^なひ、以^もて^て久^く遠^{えん}の^の計^{けい}を^を為^なすは^は削^{さく}ち^ち此^{こゝ}の^の重^{じゆう}寶^{ほう}に^に在^あり、巨^{きよ}錘^きを^を換^かふ^ふれば^は亦^{また}運^{うん}轉^{てん}之^の勞^{らう}無^なく^くして^{して}ま^まさに^に屋^やを^を潤^{うる}さ^さし^しむ^むべ^べし」、4段目に「領^{りやう}／際^{さい}」「丹^に後^ご庄^{しやう}守^{しゆ}目^{もく}堂^{だう}」、5段目に「庄^{しやう}屋^や㊤／年^{ねん}寄^ぎ㊤／米^{まい}会^{かい}所^{じよ}㊤／惣^{そう}百^{ひやく}姓^{せい}／請^{せい}負^ふ」とある。

なお、実際に使用された札には、表4段目に「本^{ほん}田^{てん}中^{ちゆう}㊤／本^{ほん}矢^や埜^の㊤／東^{とう}田^{てん}中^{ちゆう}㊤」の捺された札がある。本品にこの彫りはなく、本品で刷った後に別判にて重ね捺しされたのではないかと思われる。

判木本体とあわせて、印章3箇（柘植材か）も残る。印章その1は表の銀目に捺され、残る2箇は裏3段目中央にどちらかを捺す。

一部の入子、印章1箇の所在が不明だが、全体として当初の形をよく残している。江戸時代の紙幣（藩札など）の判木は、明治4年12月に紙幣寮によって焼却され、その後も上納が指示されていて、遺存することが少ない。本品が残ったのは、領知の村が発行し、藩と異なり判木の回

収が徹底しなかったことによると推測される。

紙幣（旗本札）の判木ではないが、県内では、平成 18 年に王寺町が「藤井問屋(通運会社)関係印判類」（85 点）を指定した例があり、印判にも歴史的な意義が認められている。大和郡山市内には郡山藩・小泉藩があったためそれ以外の旗本領・寺社領への関心は薄くなりがちである。本品は大和郡山市の歴史を広くとらえて見直していくうえで貴重な歴史資料である。

※旗本…徳川家の直臣で石高が 1 万石未満の者。将軍への謁見が可能な身分の者。

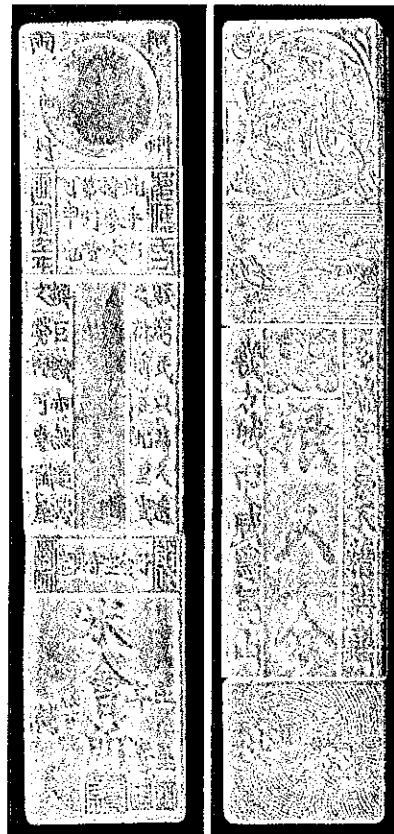
※分／匁…銀貨の貨幣単位。銀貨は重量と同じ単位を用いる。10 分 = 1 匁 = 3.75g。

※稱錘…おもりのこと。

※崑山…崑崙山の略。中国の西方にあると考えられた靈山で、西方の楽土・美玉を産すると伝えられる。

※巨鏹…錢差しでさし貫いた錢のこと。

和 州
村 州
慶念式
此手形
持参次
第引替
可申也
丙寅年
之換
勞巨
而鏹
可亦
為無
潤運
屋轉
領丹後庄守目堂降
米會所
庄年寄屋
惣百姓
請負

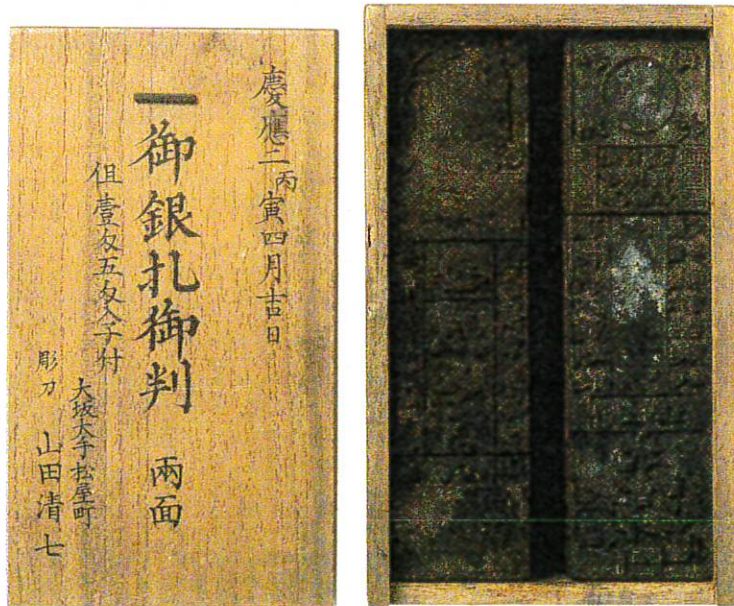


多端貿易不藉稱錘
銀五分
幾方城市咸為崑山

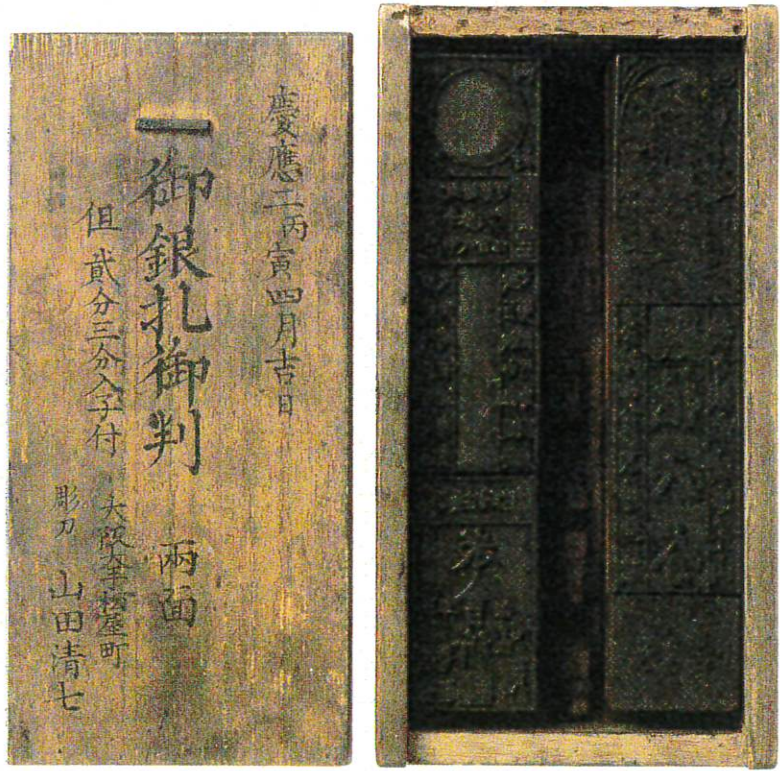
分判判木（左右および色調反転）



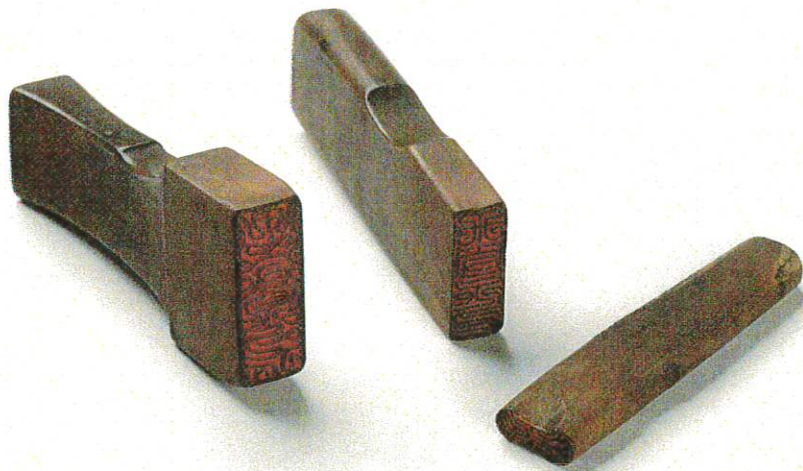
旗本三好家銀札判木



勿判 判木



分判 判木



印章

令和6年4月9日

報道資料

件名	第4回大和是好日の開催について
日時	令和6年4月27日（土）11時から16時
場所	外堀緑地（大和郡山市高田町地内）
概要	<p>【開催概要】</p> <p>「大和是好日」は、大和郡山における未来の暮らしが常に良い日々となるよう、令和5年9月にスタートした定期マーケットです。</p> <p>外堀緑地全体を活用し、大和郡山の老舗店から新進気鋭のお店まで、日常を彩る約30店舗の名店が出店し、統一感のある空間デザインで城下町ならではのマーケットを定期開催します。</p> <p>今回は音楽の生演奏もありますので、ゆっくり楽しんでいただける内容となっています。</p> <p>【今後の予定】</p> <p>令和6年5月25日、6月22日、7月27日 いずれも第4土曜日に開催予定</p> <p>【詳細】</p> <p>出店者やアーティスト情報などの詳細はQRコードから「大和是好日」Instagramをご覧ください。</p>  
問合せ	大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 浦詰 電話0743-53-1759（直通）

大和の素敵なお店が集まる青空市

大和是好日。

Good days Yamato

商いを守り育てる

ムーブメント

当日は、音楽の生演奏も♪

北門～南門の間に、約30店舗以上が出店！ゆっくり歩いてお楽しみください。

2024 4/27^{SAT.}, 5/25^{SAT.}
6/22^{SAT.}, 7/27^{SAT.}

開催時間
11:00～16:00

開催場所
外堀緑地 (奈良県大和郡山市)

instagram



雨天中止

8月はお休み、9月より再開！同じく毎月第4土曜日♪

主催:大和是好日運営パートナーズ | 共催:大和郡山市

日日是好日 -にちにちこれこうじつ-。

これは、来る日も来る日も良い日であるという意味の禅宗の教えです。

「大和是好日」はこの言葉にちなんで、大和郡山における

未来の暮らしが常に良い日となるよう、

今回スタートする定期マーケットの名前として命名されました。

日常の出来事をポジティブに受け入れ、

未来の素敵な暮らしを想像することで、

まちは良くなっていくと私たちは信じています。

大和是好日。

いつもの場所に、いつもの仲間も新しい仲間も集う。

日常では顔見知りだっただけの関係も、新たな関係へと育まれていく。

訪れる人も、地元の人との出会いで、お互いもっとまちは楽しくなる。

今ある魅力を再認識して、楽しんで、未来に期待する。

あるがままを良しとして、あるがままを日々アップデートしていく。

日常にあるまちなみの景色。

お城とまちなみ、その風情、日々を彩る定番のお店、金魚と金魚池。

当たり前だけど私たちの暮らしをつくる大切な要素を未来に向けて守り育てたい。

そのためには、これまであまり気に留めてなかった日常の中の、ちょっとした特別を楽しんでみよう。

このまちなみの品格や歴史的な奥深さを創り出してきた地域に根づく良き商いや営みとともに、

新しい風を吹き込むたくさんのチャレンジを応援して、

次世代にバトンを受け継ぐ。

そんな一端を担う「大和是好日」にご参加いただき、

一緒に大和郡山の新しい景色を創り出しませんか。

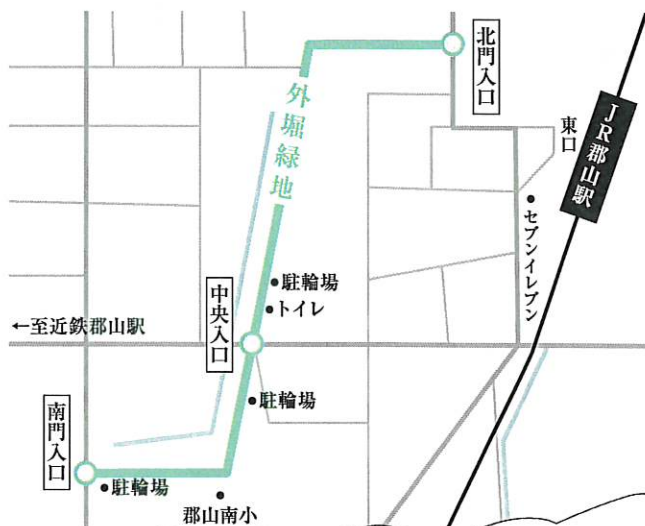
大和是好日。

Good days Yamato

お問い合わせ先：大和郡山市まちづくり戦略課

TEL：0743-53-1759

駐車場無し／駐輪場有り



北門～南門の間に、約30店舗以上が出店！
ゆっくり歩いてお楽しみください。

報 道 資 料

<p>件 名</p>	<p>天理大学公開講座「大和学」への招待—郡山の歴史と文化2—</p>
<p>日 時</p>	<p>第1回：5月25日（土）13時30分～15時（受付13時～） 第2回：6月 1日（土）13時30分～15時（受付13時～）</p>
<p>場 所</p>	<p>三の丸会館（中央公民館）3階小ホール</p>
<p>概 要</p>	<p>【講座の概要】 第1回：『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』を読む。 （講 師）天理大学 文学部歴史文化学科 幡鎌 一弘 氏 （内 容）令和4年に刊行された歴史書籍『郡山の歴史と文化 平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』をひもといて、同書の成果や到達点について紹介します。</p> <p>第2回：蛍の伝承 —佐保川の蛍と「ジャンジャン火迎え」から— （講 師）天理大学 文学部歴史文化学科 齋藤 純 氏 （内 容）郡山の町はずれの打合橋で死者供養におどられた「ジャンジャン火迎え」について、各地の蛍伝承を紹介しながら、伝承の背後にある信仰を探ります。</p> <p>【参加申込】 不要（受講料不要、先着75名）</p> <p>【主催】 天理大学 （天理大学広報・社会連携課「公開講座」係、0743-63-9006）</p> <p>【共催】 大和郡山市 公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会</p> <p>【後援】 奈良新聞社</p>
<p>問 合 せ</p>	<p>大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 十文字 電話0743-53-1759（直通）</p>

天理大学公開講座「大和学」への招待

一郡山の歴史と文化2ーのお知らせ

【第1回】

テーマ：『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』を読む。

講師：天理大学 文学部歴史文化学科 幡鎌 一弘 氏

内容：「郡山の歴史と文化」編さん実行委員会編『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町。』は、学術的なレベルを維持しながら、わかりやすさを目指した大和郡山市の歴史になっています。この本をひもときながら同書の成果、到達点について紹介してみたいと思います。

日時：5月25日（土）13:30～15:00（受付13:00より）

【第2回】

テーマ：蛍の伝承—佐保川の蛍と「ジャンジャン火迎え」から—

講師：天理大学 文学部歴史文化学科 齋籐 純 氏

内容：佐保川の「大仏蛍」が盛んな頃、郡山の町はずれの打合橋で死者供養の「ジャンジャン火迎え」なる踊りがありました。各地の蛍の伝承を検討すると、蛍を魂に見立てた例は少なくなき、それらを紹介しながら、伝承の背後にある信仰や考えを探ります。

日時：6月1日（土）13:30～15:00（受付13:00より）

場所：三の丸会館（中央公民館）3階 小ホール（各回共通）

主催：天理大学

共催：大和郡山市、公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会

後援：奈良新聞社

※申込不要・入場無料（先着順75名まで）

※最新情報は天理大学HPでご確認ください。

問い合わせ先 天理大学広報・社会連携課「公開講座」係

電話 0743-63-9006 ホームページ <https://www.tenri-u.ac.jp/>

市担当：まちづくり戦略課文化財保存活用係（内線733）

報 道 資 料

件 名	「ポツンとフェス治道」開催について
日 時	令和6年4月21日（日） 11時～16時
場 所	大和郡山市立治道小学校
概 要	<p>治道地区社会福祉協議会では、治道地区住民30～40歳代の治道地区住民に参加を呼びかけ、令和3年11月に「はるみちミーティング（地区懇談会）」を開催し、理想の治道地区の姿について意見交換を行いました。</p> <p>令和4年4月より、「はるみちミーティング」に参加したうちの3名が中心となって、治道地区の活性化に向けて協議し、大和郡山市のはしのはし、「治道」というまちを多くの人に知っていただき、治道の良さ・魅力を発信するため、「ポツンとフェス治道」の開催することとなりました。</p> <p>イベントを通して、治道地区内外の住民との交流を深め、この自然豊かなのんびりとした治道地区の良さを知っていただき、“治道ファン”を増やしていくことを目的として開催します。</p> <p>【イベント内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キッチンカー 8店舗 ・ 飲食ブース 11店舗 ・ 物販・クラフトブース 27店舗 ・ メダカブース 10店舗 ・ 治道地区内の直売所 PR マップの配布、農産物の PR <p>※店舗情報等については、 ポツンとフェス治道 Instagram にて発信</p> <p>【主催】ポツンとフェス治道実行委員会 【後援】社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会 治道地区社会福祉協議会・治道地区自治連合会</p>
問合せ	<p>社会福祉法人 大和郡山市社会福祉協議会 福祉課 辻井 電話0743-53-6531 FAX0743-55-0986</p>



知ってほしい！来てほしい！
大和郡山のはしのはし

ポツンとフェス

はるみち

治道

令和6年 4月21日(日)

開場 / 11:00~16:00

場所 / 大和郡山市治道小学校(横田町254)

美味しいフードや楽しい体験が
総勢56店舗出店!!

キッチンカー・フードブース
産直野菜販売・メダカすくい
ハンドメイド雑貨・ワークショップ・縁日
子供服フリマ・パフォーマンスイベント

消防車も来るよ!

協賛：(株)三立・(株)低温・五條運輸(株)
奈良スバル自動車(株)大和郡山店・医療法人芳愛会 原医院
岡田商店・東田牛乳店・(株)松本興業・治道地区自治連合会
後援：大和郡山市社会福祉協議会・治道地区社会福祉協議会
治道地区自治連合会・中島電気商会

主催：ポツンとフェス治道実行委員会

お問合せ先：harumichi_potun@outlook.jp

協力：チラシイラスト / 中村さつき 音響 / POSITIVE VIBRATION

フォロー
してね!



@HARUMICHI_POTUN

アクセスマップ



ポツンとフェス

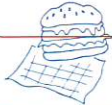
はるみち

治道



キッチンカー

1. 台湾屋台 325 (ルーローファン・唐揚げ・台湾ポテト・台湾風チヂミ etc)
2. RETOX WORKS (ホットドッグ・唐揚げ・フライドポテト)
3. ヤマトタコス (タコス・ブルーレモンソーダ、メロンソーダ、ストロベリーソーダ etc)
4. *cafe nanataku* (クレープ)
5. Blue Eagle cafe (マラサダドーナツ・ハワイアンスコーン・コーヒー etc)
6. コフアンキッチンカー (天理バーガー・ホットドッグ・クリームソーダ etc)
7. こむたん (カレーライス・フランクフルト etc)
8. BONZER (タピオカドリンク・フルーツレモネード・台湾かき氷・タコライス)



メダカ

47. 花火めだか (めだかすくい・改良めだか販売 アクア用品)
48. 囲炉裏めだか (めだかすくい・改良めだか販売)
49. 夢限メダカ (改良メダカ販売)
50. げるちゃんめだか (めだか販売・グッズ販売)
51. 姫子めだか (めだかくじ・めだかすくい・スーパーボールすくい)
52. 高越めだか (めだか販売)
53. 淡海めだか (めだか販売)
54. 神龍めだか (めだか販売)
55. CIEL OF MEDAKA (めだか販売・めだかグッズ)
56. きむさんのコーヒー (メダカコーヒー)



飲食ブース

9. よろずや幸夢 (ベビークステラ・手作りココア)
10. ナムサダン日本支部マンナム (チヂミ・キムチトッポギ・ジャージャー麺・かき氷)
11. ミニママキッチン (フランクフルト・お茶)
12. おだんごの扇屋 (きなこ団子・よもぎ団子 みたらし団子・わらび餅・五平餅・ドリンク)
13. プタとエスプレッソと (ピザ・黒豚焼きトン串)
14. むらさき栄光商店 (和菓子)
19. BOB's_SPACE (駄菓子・ドリンク・くじびき)
20. rico merienda (イカ焼き・レモネード)
21. ヨシヨたご焼き (たご焼き・唐揚げ・さつまいもスティック)
22. 手作りお弁当とお惣菜 Smile (ソースカツ丼 etc)
23. 大和商店 (レインボーわたがし・チュロス)

人気のキッチンカー、
お店が大集合!!
ワークショップや
パフォーマンスも!



物販・クラフト

15. aloha Lomi Lomi (足蒸し・ハンドメイド雑貨)
16. 葉ノ月助産院 (子供服フリマ・助産師による相談ブース・コーヒー・産後ケアグッズ等)
17. atelier Tsukito (インクアートワークショップ)
18. irosuna& (カラーサンドアートワークショップ)
24. mellow select (ハンドメイドアクセサリー・ヘアゴム作り・プレスレット作り、他体験)
25. マダム・ピー (奈良県産野菜果物のドレッシング)
26. salonkojika (革商品・雑貨・手作り石鹸)
27. 奈良県立商業高校 部局たまつえ (備蓄パン・新鮮野菜・日用品)
28. ciero azzurro (ハンドメイドアクセサリー)
29. 有限会社 RYU RUGBY PRO SHOP (アパレル・ラグビー用品)
30. 協栄ホーム(株) (射的)
31. 東川商店 (ぶよぶよすくい)



32. やのや (雑貨・衣料品)
33. 大和郡山市 4H クラブ (野菜・果物・加工品)
34. ヒーリングサロンセレーネ (占い・カードリーディング・メンタルカラー診断)
35. メナードフェイシャルサロン北郡山 (無料ビューティハンドケア/ハンドメイド雑貨)
36. カイロプラクティックはれそら (骨盤調整体験・姿勢やカラダのお悩み相談)
37. mimi (フォトブース・木のおもちゃ・アクセ)
38. m&clay,m (アクセサリー・ミニチュアフード・おすそわけファイル・ワークショップ)
39. yenby.made (布小物・リボン雑貨・ワークショップ)
40. chiko.t (アクセサリー・レジン雑貨・ワークショップ)
- 41~46. イチャ (縁日)



令和6年4月9日

報道資料

<p>件名</p>	<p>「大和郡山市まちづくりアドバイザー」委嘱状交付式</p>
<p>概要</p>	<p>本市では、まちづくりを推進するにあたり、専門的な見地から様々な助言やアドバイスを受けるため、社会政策に関する多くの研究をされるなど、広く行政分野に精通されている、元大和郡山市職員でもあり、現在、神戸学院大学現代社会学部教授の中野雅至さんに「大和郡山市まちづくりアドバイザー」を委嘱することになりました。（委嘱日：令和6年4月1日付け）</p> <p>このことから、本日、委嘱状の交付式を執り行うものです。</p> <p>また、本日の15時から本市の若手女性職員約50名を対象に、働き方改革やキャリア形成についての講演をしていただきます。</p> <p>【中野雅至さんの経歴】 神戸学院大学現代社会学部教授 1964年奈良県大和郡山市生まれ。同志社大学文学部英文学科卒業後、89年に大和郡山市役所に入所。途中退職し国家公務員I種試験（行政職）に合格、90年に旧労働省に入省。旧厚生省生活衛生局指導課課長補佐、新潟県総合政策部情報政策課長、厚生労働省大臣官房国際課課長補佐などを経て公募により兵庫県立大学大学院助教授を経て教授。2014年4月から神戸学院大学現代社会学部教授。著書に『天下りの研究』『公務員バッシングの研究』『没落する官僚－エリート性に関する研究』など多数。近著に「なぜ若者は理由もなく会社を辞められるのか」（扶桑社新書）がある。現在、毎日放送の「4チャンTV」読売テレビの「あさパラ」「すまたん」「そこまで言って委員会」東海テレビ「ニュースワン」などにコメンテーターとして出演中。</p>
<p>問合せ</p>	<p>大和郡山市 総務部 企画政策課 辻井 電話0743-53-1151（内線231）</p>

「大和郡山市まちづくりアドバイザー」委嘱状交付式

式次第

令和6年4月9日(火) 定例記者会見終了後
大和郡山市役所4階小会議室

【出席者】

中野 雅至 氏

大和郡山市長 上田 清

《次第》

1, 開会

2, 出席者紹介

3, 趣旨説明

4, 委嘱状の交付

5, 記念撮影

6, 出席者挨拶

・大和郡山市長 上田 清

・大和郡山市まちづくりアドバイザー 中野 雅至 氏

7, 質疑応答